



坂本由布子さんは、持ち前の記憶力を生かし、「カフェ輪」で働いています。常連のお客さんの車を覚えていて、水より白湯を希望するお客さんが来たら、車が来た時点でお湯を沸かしにいくのだそう。その人に寄り添った接客は、常連さんからも好評です。

「お客さんと接するのが楽しい！次々にお客さんが来るとパニックになってしまうこともありますが、『いつもありがとう』『おいしかったわ』と言ってもらえると、すごく嬉しいです」と笑顔で話してくれました。



## 行って、つながる

アート作品を鑑賞したり、ランチを食べたり、おしゃべりしたり。障害のある人とつながれる場所って、実はいろいろあるんです。

### ワークプレイス<sup>しおり</sup>葉

「ワークプレイス葉」は、社会福祉法人 名張育成会が運営する、生活介護・就労継続支援 B 型事業所<sup>※</sup>です。障害のある人が、「カフェ輪」や「キッチン花むすび」での就労、「アトリエ彩」でのアート活動など、それぞれの特性に合わせて活躍しています。



※事業所の類型について、詳しくは P6 をご覧ください。

# つながる かんじる ともに

障害のある人もない人も、同じ地域で暮らす大切な「仲間」です。まずは気軽に、彼らの活動の場を訪ねてみませんか？互いにつながりながら、尊重し合える温かい地域づくりについて、一緒に考えていきましょう。



### カフェ輪



Cafe & Gallery 輪

ワークプレイス葉に通う、障害のある人が接客を担当しているカフェ。人気の日替わりランチは、正午に完売する日もあるとか。店内には、アトリエ彩のアーティスト作品が飾られています。

平日 11:00 ~ 16:00  
(ランチタイムは 14:00 まで)  
住所：百合が丘東 9-290

☎ 62 - 3273



私たち職員は、アーティストの作品に基本的に口出しはしません。のびのび制作できる環境を整えたり、道具の提案や発表の場を設定したりして、アーティストの皆さんをサポートしています。

月 1 回、みんなでいろいろしてみる『みんなでお〇〇』プログラムを実施。ドライブスルーの体験やお菓子作りなど、いろいろな経験してもらっています。アトリエ内の本棚には、毎月様々なジャンルの本を準備。多様な経験や知識に触れてもらうことで、アイデアの引き出しを増やして、創作活動に生かしてもらえたら嬉しいですね。



ワークプレイス葉  
小西 綾奈 さん

### アトリエ彩



Atelier 彩

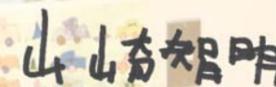
現在は 28 人の障害のあるアーティストが所属。仕切りで区切られた自分のスペースで、日々創作活動に勤しんでいます。施設内のギャラリーでは、定期的に作品展を開催（3 月の催しは表紙に記載）。

☎ 62 - 3271



山崎智明さんは、乗り物モチーフの絵や図形を並べたアート、書道などを制作する「アトリエ彩」のアーティスト。それぞれで作風が違うので、「同じ人の作品なの!？」と驚かれることもあるのだそう。毎日アトリエに通い、次々に作品を作り上げています。

障害のある人のアートを社会に発信する組織「エイブルアートジャパン」の登録作家としても活躍し、企業とのコラボ作品も多数制作しています。



# 買って、つながる

直接会うだけでなく、購入することでもつながれるんです。障害福祉サービス事業所に通う利用者の皆さんが、誇りを持って生産・販売している質の高い商品を、ぜひあなたの手にも！



## 就労継続支援 A 型事業所 Y's キッチン バックドアフラッシュ

平日 9:30 ~ 15:00 住所：桔梗が丘 4 番町 5-7-10  
◎なくなり次第終了、事前注文可能 ☎ 66 - 2777

彩り豊かなおかずが入った日替わり弁当が人気の「Y's キッチン」は、企業向けの宅配と店舗でのテイクアウトをしているお弁当屋さん。「おかずの種類が多くておいしい」と好評で、1週間分をまとめて予約する常連さんもいるんだそう。

お弁当の盛り付けと簡単な事務作業を担当する永野靖則さん（写真中央）は、「盛り方一つで見栄えが変わるので、おいしそうに盛り付けられると嬉しい」と話します。食材をカップに分けるのは、大村勇雅さん（写真左）たちの担当。「きっちり分けられると達成感があります。調理や資格の勉強中で、いつか飲食店として独立するのが夢なんです」とニコリ。お弁当の他にも、他社商品の検品・袋詰め作業を行っています。在庫の管理などを行っているリーダーの鈴森義和さん（写真右）は、「実は数を数えるのが苦手」と明かします。「苦手なこともどうすればできるのかを探しながら働いています。職員さんや仲間が助けてくれるので心強いです」。

接客することはないそうですが、職員からお客様の喜びの声を聞くと嬉しいと話す3人。「安くておいしいお弁当を、ぜひ食べてみてください」と話してくれました。



## 生活介護事業所 パン工房あうる 名張育成園「とも」

月・水・金曜日 11:00 ~ 16:00  
◎なくなり次第終了、事前予約可能

住所：美旗中村 2326  
☎ 66 - 0020

「いらっしゃいませ！」元気な挨拶で出迎えてくれる「パン工房あうる」は、店舗での販売と企業に赴いての販売などを行う、名張育成会の敷地内にあるパン屋さん。利用者職員が心を込めて焼き上げるパンは、お昼過ぎに完売する日もあるほど、大人気です。

「お客様の笑顔を見るとほっとします。私が作ったパンを喜んでもらえるのが本当に嬉

しい！私自身も、週末にあうるのパンを買って帰るのが楽しみなんです」と語るのは、勤続16年目の谷口百合子さん（写真左）。主に材料の計量やパン生地の製作、成型を担当。細かい動きが苦手な人は掃除や片付け、座ったままできる洗い物拭きなど、利用者それぞれができることを役割分担して営業しています。

職員の田畑さん（写真右）は、「道路から見えにくい場所にあるお店ですが、たくさんの人に来てもらったら嬉しいです。予約や企業への出張販売もぜひご利用ください！」と話してくれました。



## 就労継続支援 B 型事業所 杜のカフェ あぐり工房土屋

平日 10:00 ~ 16:00 住所：東田原 529 番地  
◎さをり織りや野菜なども購入可 ☎ 44 - 6789

自然に囲まれた古民家の蔵を改装した「杜のカフェ」では、笑顔の素敵な山本美咲さん（右下写真）が働いています。「コーヒーを淹れるのが好き。プロに教わった淹れ方は難しいけれど、最近素早く上手に淹れられるようになってきたんです。心を込めて作ったものをおいしいと言ってもらえるのが何より嬉しいですね」とニコリ。事業所の利用者である山本さんですが、将来職員として支援する側になるために勉強中なんだそう。杜のカフェは、それぞれ一人であって来たお客さん同士が友だちになるなど、地域の人たちの居場所にもなっています。

山本さんが通っている「あぐり工房土屋」は、カフェ以外にも、水耕栽培で野菜を作る農業部門や、「さをり織り」の製品を作るクリエイティブ部門など、利用者にあった活動ができる場所です。山本さんは「さをり織り」も得意で、指名依頼が入ることもあるんだとか。「さをり織りは製作者の個性に味がある商品。コーヒーも1g単位で測って淹れています。お客さんに良いものを届けるために誇りを持って作っているので、ぜひお越しください！」



「つながる」きっかけにしてほしい!!

# ともにかんじる つながるフェスタ 2025



誰もがともに暮らしやすいまちを目指して、「つながる」イベントを開催！今号で紹介した事業所も一部参加します。障害のある人もない人も、みんなで楽しみましょう！  
 ☎ 障害福祉室 ☎ 63 - 7591

同時開催

## 就労マルシェ

障害のある人の就労をサポートしている事業所が大集合！焼き菓子やパン、野菜、工芸作品などを販売します。

日時：3月29日(日) 11:00～15:00

場所：総合福祉センター ふれあい

- ### 知る
- 盲導犬のお仕事を知ろう  
実際に盲導犬が来てくれます！
  - 障害や権利擁護について学ぶコーナー
  - ヘルパーさんのお仕事紹介  
実際の利用者ヘルパーに協力いただき、料理や買い物などのお仕事の様子を撮影した動画を上映します。
- ### 感じる
- 音楽による表現で感じる  
事業所の皆さんによる発表会。ミュージックベルや樽太鼓の演奏と、コーラス、手話歌をともに楽しみましょう。  
◎ 13:00～14:30

- ### 体験
- 障害者スポーツなどを一緒に楽しもう  
音の出る球を使った「SSピンポン」や、ボールを投げたり転がしたりして目標に近づける「ポッチャ」などを体験できます。
  - 子どもの感覚を育てる かたくり粉スイーツ作り
- ### 見る
- アーティストたちによる展覧会  
市内の事業所に通うアーティストたちの作品を展示。個性豊かなアートを、心ゆくまでお楽しみください。
  - 啓発ロゴがうまれるまで  
アトリエ彩のアーティストの絵を元に、さくらプラスワークス・名張の利用者がデザインしたロゴの原画などを展示します。

## 障害のある人もない人も、みんながつながる機会に



障害福祉室 渡邊 北村

昨年までは、障害への理解を深める行事として、映画上映会をしていましたが、来場者の「私にできることがあるかもしれないので、障害のある人とふれあう機会をもっと作ってほしい」という声にお応えして、今年は参加型イベントにリニューアル！作品の展示やスポーツの体験など、障害のある人もない人も一緒に楽しめる内容が盛りだくさんです。チラシに使うイラストやチラシのデザ

インなどを事業所に依頼し、当日だけではなく準備段階から障害のある人に関わってもらっています。地域の障害福祉を考える組織「共生地域デザイン会議」のロゴも、市内の障害者アーティストさんたちに協力いただいたんですよ。味わって体験してイベントを楽しみながら、学びとつながりを得る機会にしてみたら嬉しいです。ぜひ遊びに来てください！

# もっと！ 買って、つながる

市内の事業所 一覧はこちら



名張市障害福祉ガイドブック

ここで紹介するのは、市内の事業所のほんの一部。他にもたくさんの事業所で作られた商品が、あちこちのお店で売られています。障害のある人とのつながりって、実は生活の中に溶け込んでいるんです。



## 花みどりの里

化学合成農薬不使用のハーブや野菜、果樹類を栽培する B 型事業所。パッションフルーツが人気で、ジャムなどの加工品もあります。

買える場所 フラワーランド緑生園 (上小波田 1797)  
火・水・木・金曜日 10:00～14:30



## あゆみの輪

B 型事業所。サニーレタスやほうれん草、生姜など、多様な野菜を生産、販売しています。

買える場所

おひさま市場 (桔梗が丘 1-4-97)  
火・金曜日 10:00～12:00



名張市役所 (ロビー販売)  
木曜日 10:00～12:00



## 名張育成会 レインボークラブ

厳選した豆を丁寧に焙煎。お客様に日常の幸せを、働く仲間には新しい未来をプラスする B 型事業所。地域と福祉の絆を大切にしたいこだわりのスペシャルティコーヒーです。

買える場所

プラスネオコーヒー +NeoCoffee (美旗中村 2326)  
月～金曜日 10:00～16:00



名張市役所 (ロビー販売) 木曜日 10:00～12:00



## さくらプラスワークス・名張

B 型事業所。働く場として協力いただいている minesora で、ラーメンの仕込みや小鉢の盛り付けなどの商品準備に関わっています。

買える場所

minesora (上小波田 1814 - 3)  
月～日曜日 11:00～14:30



## 手をつなぐ育成会もみじの家

B 型事業所。昔ながらの方法にこだわり、機械や農薬・肥料も使わず丁寧に育てたお米を販売しています。

買える場所

もみじの家 (美旗中村 2339 - 11)  
平日 10:00～15:00



## 障害福祉サービス事業所 ※サービスを利用したい場合は、障害福祉室 (☎ 63 - 7591) にご相談ください。

障害のある人の暮らしや就労を支えるサービスを提供する事業所には、大きく 3 つの種類があります。

- **就労継続支援 A 型** 雇用契約を結び、賃金を得ながら働く。
- **就労継続支援 B 型** 作業を通して自分のペースで働くことを目指す。
- **生活介護** 生活面の介助や創作などの活動を通して社会参加をする。